様式第７号（第21条関係）

R8佐い電９号
令和8年6月29日

佐賀県県民協働課長　様

住　　所 佐賀市高木瀬東二丁目２番２５号
団　　体　　名 社会福祉法人佐賀いのちの電話
代表者職・氏名 理事長　松永　啓介
電　話　番　号 ０９５２－３４－４１８６

佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和7年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「ＮＰＯ等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第１項の規定により提出します。

様式第７号（第21条関係）別紙

令和7年度 佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

１　団　　体　　名　：　社会福祉法人佐賀いのちの電話

２　事　業　実　施　期　間　：　令和７年４月１日　から　令和８年３月３１日

３　事　業　の　背　景　（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像 ・自殺者（自死者）を出さない佐賀県づくり。社会を取り巻く厳しい環境の中で、孤独、孤立し、独りで苦しむ人に、電話を通して傾聴し、寄り添い、共感して共に生きることを確認して、自殺（自死）防止の一翼を担う。

４　事　業　の　成　果

①県民の便益にどのようにつながったのか ・ゲートキーパー（命の番人）としての電話相談員の養成が出来た。カウンセリング公開講座、養成講座で電話相談員としての専門的な知識を得た相談員が、悩み苦しんでいる方が気軽に電話で話せる窓口（相談者）となることが出来た。
②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

５　寄附金活用事業実績　：　（別記１）

６　次年度繰越額活用見込み　：　（別記２）

７　寄　附　金　活　用　額　：　（別記３）

（別記１）寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 ［単位：円］	うち寄附金 活用額 ［単位：円］
カウンセリング 公開講座	①公開講座、養成講座の開催 ②一般県民 ③医師、弁護士、臨床心理士等を講師に迎え基礎講座の開催	①公開講座：５月～７月・養成講座：９月～３月 ②アバンセ、メートプラザ佐賀、事務局	1,276,418	726,245
電話相談員 継続研修	①電話相談員のスキルアップのための班別研修 ②電話相談員 ③スーパーバイザーによる個別指導	①毎月１回事務局研修室 ②年１回～２回事務局研修室	544,000	0
計			1,820,418	**726,245**

（別記２）次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 （予定） ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 （見込み）	事業費の 支出見込み額 ［単位：円］	うち寄附金 活用見込み額 ［単位：円］
計			0	0

（別記３）寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額　…　①（＝Ａ＋Ｂ）			**912,050**
（内訳）	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額　…　Ａ		912,050
		本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	912,050
		前年度控除額（県事務経費）還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額　…　Ｂ		0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額…　②（＝a＋b）			**912,050**
（内訳）	事業に活用した寄附金額　…　a		726,245
	ふるさと納税の募集に要した費用の額　…　b		185,805
		返礼品等の調達に係る費用	146,895
		返礼品等の送付に係る費用	36,910
		広報に係る費用	0
		事務に係る費用	2,000

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額　…　③（＝①－②）	**0**

■直近の収支報告書掲載箇所（ホームページURL等）

佐賀いの電話ホームページ　URL:saga-lifeline.org